

2025年 3月24日

「アンドロイドはマンションの夢を見るか？」書籍発刊について

2025年日本国際博覧会 石黒 浩 テーマ事業プロデューサー
(株)長谷工コーポレーション 熊野聡、堀井規男、大西広望 共著

長谷工グループは、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）でのテーマ事業「シグネチャーパビリオン(※)」において石黒 浩テーマ事業プロデューサー（いのちを拓げる）がつくる「いのちの未来」館にプラチナパートナーとして協賛させていただいております。

この度、協賛の一環として、石黒プロデューサーと10年から30年先のマンションの未来についての議論を進めておりました「未来の住まいミーティング」の内容をまとめ、書籍として発刊することとなりました。未来の集合住宅も、アンドロイドに用いられるロボットやAIの最先端技術によって大きく進化してゆくことが予想されます。未来を考え続けている石黒プロデューサーと実際にマンションを作ってきた弊社役職員3名との希有な議論をご一読ください。

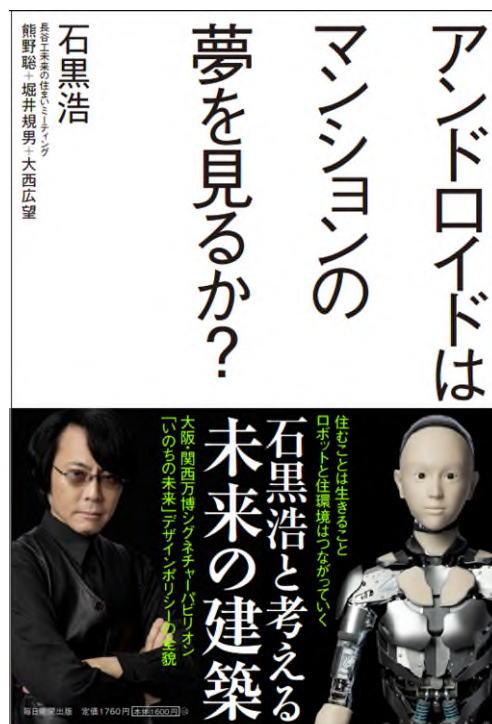
◇ タイトル： アンドロイドはマンションの夢を見るか？

◇ 判型： 四六判ソフトカバー

◇ 出版社： 毎日新聞出版 株式会社

◇ 本体価格： 2,300円（税込2,530円）

◇ 発売予定日： 令和7年4月14日（月）



◇ 石黒 浩 テーマ事業プロデューサー

1991年、大阪大学基礎工学研究科博士課程修了。工学博士。2009年より大阪大学大学院基礎工学研究科システム創成専攻教授。ATR 石黒浩特別研究所客員所長（ATR フェロー）。2017年から大阪大学名誉教授。研究対象は、人とのかかわるロボットやアンドロイドサイエンス。多数の論文を主要な科学雑誌や国際会議で発表。また、ロボビー、リプリー、ジェミノイド、テレノイド、エルフォイドといった、人とのかかわるヒューマノイドやアンドロイドを開発。これらのロボットは、ディスカバリーチャンネルやNHK、BBCほか、世界中の多数のメディアで取り上げられている。2009年には、メディアアートの世界的なイベントの1つであるアルス・エレクトロニカ・フェスティバルのフィーチャードアーティストとして招待された。2011年、大阪文化賞受賞。2015年、文部科学大臣表彰受賞およびシェイク・ムハンマド・ビン・ラーシド・アール・マクトゥーム知識賞受賞。2020年、立石賞受賞。

◇ 熊野 聡 (くまの・さとし)



略歴：1985 年 神戸大学経済学部 卒業
1985 年 4 月 長谷川工務店（現 長谷工コーポレーション）入社
2013 年 4 月 執行役員営業部門担当
2016 年 4 月 執行役員経営管理部門担当
2023 年 4 月 取締役専務執行役員営業管掌
2024 年 4 月 代表取締役専務執行役員営業管掌
2025 年 4 月 代表取締役社長就任予定

◎営業、管理部門のほか住宅の分譲・管理などのサービス関連事業等幅広い経験も持つ。

◇ 堀井 規男 (ほりい・のりお)



略歴：1990 年 武蔵工業大学（現 東京都市大学）工学部建築学科 卒業
1990 年 4 月 長谷工コーポレーション入社
1993 年 4 月 エンジニアリング事業部に異動
2023 年 4 月 執行役員 設計部門 エンジニアリング事業部長に就任
2025 年 4 月 常務執行役員 設計部門 エンジニアリング事業部長就任予定

◎主に意匠設計に従事する傍ら、BIM 導入の責任者として「長谷工版 BIM」の構築に携わる。

◇ 大西 広望 (おおにし・ひろみ)



略歴：1988年 近畿大学理工学部建築学科 卒業
1988年4月 長谷川工務店（現 長谷工コーポレーション）入社
2017年4月 関西建設部門 積算部・コスト戦略部 統括部長就任
2022年4月 関西建設部門 第二施工統括部 統括部長就任（現任）
2025年4月 長谷工リフォーム 常務執行役員就任予定

◎2025年大阪・関西万博で石黒浩プロデューサーが手掛ける「いのちの未来」館の施工にあたり、工事責任者として担当する。

(※)「シグネチャーパビリオン」とは

テーマ事業は大阪・関西万博を象徴・代表する事業であり、8名の専門家がつくるパビリオンは、テーマをそれぞれの哲学から語り深める「署名作品」でもあることから、「シグネチャーパビリオン」と名付けました。8名のテーマ事業プロデューサーが大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を、それぞれ固有の観点から解釈、展開し、未来に生きる人々に繋ぎ渡すパビリオンを建設します。